

南丹市子育て発達支援センター運営委員会議事録

平成28年度第1回

(平成28年6月30日)

平成27年度第1回南丹市子育て発達支援センター運営委員会議事録

1. 日 時 平成 28年 6月30日 (木)  
開 会 午前10時 00分 閉 会 午前11時 30分
2. 場 所 南丹市役所 4号庁舎 2階会議室
3. 協議事項 別紙次第のとおり
4. 出席委員 吉野委員 木村委員 木村委員 秋田委員 安木委員  
仲村委員 船越委員 寺尾委員 寺田委員 今西委員  
西田委員 河原委員 西浦委員
5. 事務局 福祉事務所長 榎本  
社会福祉課参事 矢田  
発達支援係長 山崎
6. 傍聴人 0名

## 1 開会

## 2 委嘱状の交付 松田副市長

代表して吉野委員に委嘱状を交付。

## 3 挨拶

松田副市長

## 4 委員長・副委員長の選出

委員長は木村委員、副委員長は仲村委員を選出。

木村委員長あいさつ：仲村副委員長と共に、2人で頑張っていきたいと思います。  
委員の皆様のお力添えの意を聞かせてください。

仲村副委員長あいさつ：委員長を支え、各現場の最先端の人力がお集まりいただいている委員の皆様と共に頑張っていきたいと思います。

以下、木村委員長が議長となり進行

## 5 議事

### ・平成27年度発達支援相談事業報告

事務局より資料1、2を基に報告。

### ・平成27年度児童発達支援事業報告

事務局より資料3、4を基に報告。

### ・事業実績報告について質疑応答

委員：親子療育利用後、幼稚園に入園した。療育は1人1人に沿った対応がしてもらえるので、幼稚園の入園がスムーズだった。療育の先生は花ノ木の訓練にも同席し、どのように療育に活かせるかを考えその子に合った内容を取り入れてもらっている。親として子供の成長を感じている。  
道路と建物につくし園の看板と園庭に時計がない。設置を検討願う。

事務局：園庭の時計設置の準備を行う。

事務局：つくし園の看板の設置に向けて検討する。

28年度より「つくし園たより」を川辺地区に配布し、地域住民に理解をしていただく為に情報提供していく。

委員：通常、事業報告は療育の現責任者が行うものだと思う。本日は前責任者が報告したが、現職員体制はどうなっているか？

事務局：本日職員1人は休暇、2人が研修出張となり、従来の療育を安全に実施するため、現療育責任者は欠席となった。

委員：慢性的な多数の職員不足で、欠席ではないなら良かった。

事務局：慢性的な多数の職員不足で、現場が回らない状況ではない。

事務局：職員募集をかけても応募がなく1名減の職員体制で実施している。  
28年度から計画相談事業は社協本所で実施している。

委員：つくし園からの学校訪問があったり、分かりやすい支援ファイルや移行支援シートの活用を勧めてもらっているので、今後も継続して行ってほしいし、お世話になりたい。

事務局：是非今後ともご協力いただきたい。

委員：圏域の事業者ネットワーク会議に随時参加している。そこでも話しているが、通常級から支援学校在学中の児童まで、同じ時間帯に事業利用をいただいている。意思疎通する上でカード提示が必要であったり、つい手が出てしまう児童等状況は様々である。行政としても体制整備をどう考えているのか。  
医療機関にも相談中であるが、利用児童が排泄自立を確立するために発達支援センターのOTに助言がもらえないか？

事務局：全国でも放課後デイサービス事業所が増えてきている。国としての方針を踏まえながら、事業所へ行政がどう関わっていけるのか検討していきたい。

事務局：医療管理中であれば医師の指示が優先されるが、その中で発達支援センターの職員で対応可能な内容ならば応じる事ができる。

委員：以前、つくし園の利用していた保護者である。言葉の成長を伸ばしたかったが、当時医療・小学校通級教室は利用出来ず、途中で支援学校に転校した。今は福祉制度が変わり子どもの支援がとても充実したと思う。以前、卒業後の情報が少なく役所に行ったが「担当者が不在なので。」と言われた事もあった。

事務局：相談来庁者の気持ちを受け止めて、対応をしていきたい。基幹型相談支援センターや相談支援事業所などが出来、相談体制が整いつつある。

委員：支援を受けたい立場の人は、送迎がネック。バリアフリー化も大事。

事務局：つくし園に関しては、送迎対応ができる体制がある。発達支援センター内はバリアフリーである。

事務局：バリアフリー化について、身体障害者福祉会から要望もいただいている。完全なバリアフリー化になっていない場所もあるので、努力していく。障害者差別解消法に基づき市としても取り組んでいきたい。

議長：発達支援事業及び児童発達支援事業報告について、承諾いただける方は挙  
手願います。

⇒全員挙手。

議長：承認されました。

・平成28年度事業計画について

事務局より資料5、6を基に報告。

⇒質疑なし。

・平成28年度年間計画について

事務局より資料7を基に報告。

⇒質疑なし

議長：28年度事業計画及び年間計画について、承諾いただける方は挙手願いま  
す。

⇒全員挙手。

議長：承認されました。

議長降壇

6 その他

協議なし。

7 閉会

あいさつ 仲村副委員長

多くの意見をいただき慎重に審議され、了解もいただいた。全国をみると事業所  
等の残念なニュースも耳に入ってくることもあり、事業実施に向けて注意・点検を  
していただきたい。

今後も発達支援センターの更なる充実を願っている。次回の運営委員会も皆様の  
尽力を賜りたい。